（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて |
| 日時 | 平成29年４月21日（金）　1４時３0分　～　1６時05分 |
| 場所 | 大阪市役所　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：池末特別参与  (職員等)：  副首都推進局副首都企画推進担当部長、事業再編担当課長、課長代理  大阪府危機管理室消防保安課参事、課長補佐  大阪市消防局企画課長、企画課副課長 |
| 論点 | ○消防のあり方  調査・分析の進め方について |
| 主な意見 | ・例えば消防力を評価するときに、車両数だけでは必ずしも実態を評価できず、その車両に何人体制で乗っているか、全体としてどれだけの人員で臨んでいるかによって違ってくる。また、住宅や人口の密度などの都市の形態によっても違ってくるので、そういう要素も勘案していくべき。  ・大規模災害と一般火災、救急と救助では対応がまったく異なる。そういった活動の対象別に、予防、初期対応、警防等という時間軸も入れて、各主体（常備消防、消防団、住民等）を３次元で見ていく必要があるのではないか。それぞれに対し、誰が、いつ、どのような役割を担うべきかを整理して分析する必要がある。  ・アウトカムを引き上げるには、幾つかの選択肢があることを示す必要もあるが、まずは消防体制の再評価をきちんと行うことが重要。 |
| 結論 | 特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 | 平成２８年度消防力強化に関する検討結果とりまとめ  <http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/28919/00000000/siryou5-1-1.pdf> |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） | 危機管理室消防保安課 |